

# 伊集院保健所感染症情報

2024年第11週（令和6年3月11日～令和6年3月17日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippe@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiki/kagoshima/index.html>

## ● 定点把握感染症 管内警報発令：A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎，咽頭結膜熱 管内注意報発令：インフルエンザ

定点医療機関【インフルエンザ5，小児科3，基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第8週	第9週	第10週	第11週	先週からの増減	第10週	前週からの増減
インフルエンザ	30	10	10	12.40	16.40	18.00	15.60	↘	12.73	↗
COVID-19	—	—	—	7.80	6.80	11.80	8.60	↘	6.22	↗
咽頭結膜熱	3	1	—	2.67	2.67	2.33	3.33	↗	3.73	↘
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	—	3.00	2.67	9.00	5.00	↘	4.59	↗
感染性胃腸炎	20	12	—	3.67	2.33	1.67	5.33	↗	7.71	↗
水痘	2	1	1	0.00	0.33	0.00	0.00	→	0.10	↘
手足口病	5	2	—	0.00	0.00	0.67	0.00	↘	0.75	↘
伝染性紅斑	2	1	—	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.00	→
突発性発しん	—	—	—	0.00	0.00	0.33	0.00	↘	0.33	↗
ヘルパンギーナ	6	2	—	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.10	↘
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.00	↘
RSウイルス感染症	—	—	—	0.33	0.00	0.33	0.33	→	0.27	↘
基幹定点からの届出状況			該当なし							
インフルエンザ入院サーベイランス			該当なし							
COVID-19入院サーベイランス			該当なし							
全数報告（カッコ内は本年の累積数）			該当なし							
※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし， 注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし										

## ● TOPIC 春休みの海外旅行時に気をつけること

海外では、国内に常在しない感染症や日本よりも高い頻度で発生している感染症が報告されており、海外で感染症にかからないようにするために、感染症に対する正しい知識と予防方法を身に付けることが重要です。

○食べ物や水を介した消化器系の感染（A 型肝炎，腸チフスなど）

- ・食事は十分に火の通った信頼できるものを食べる。生水・氷・カットフルーツの入ったものは避ける。
- ・雨季の地域では、水で媒介される感染症（レプトスピラ症や E 型肝炎，コレラなど）にも注意する。

○蚊を介した感染症（デング熱，マラリア，日本脳炎，黄熱病など）

- ・病原体を媒介する蚊が生息する熱帯・亜熱帯地域では、できるだけ肌を露出せず，虫よけ剤を使用する。

○動物を介した感染症（狂犬病など）もあることから，むやみに動物に近づかない，動物に触れない。

○人から人に広がる感染力の強い感染症（麻しん，風しんなど）

- ・咳や発熱，発疹など，なんらかの症状がある方との濃厚な接触は避ける。

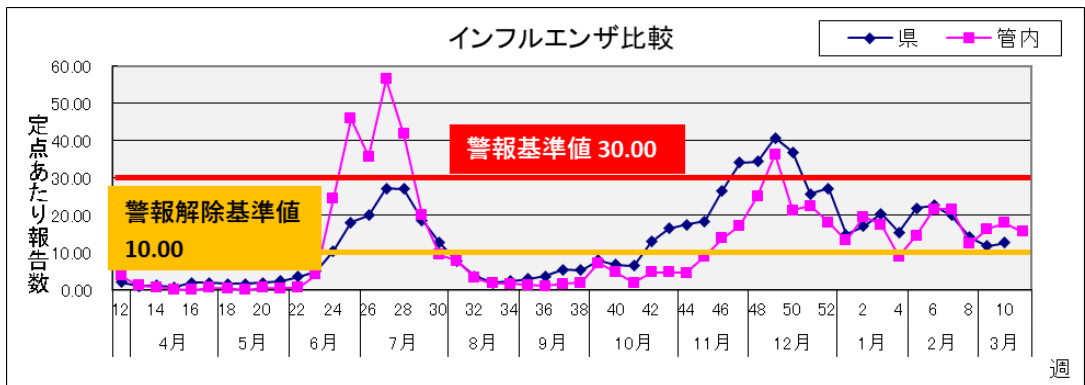
※特に，現在，海外で流行が報告されている麻しんは，海外からの輸入症例を契機とした国内における感染事例も報告されており，注意する。

旅行後に体調が悪くなったら，医療機関を受診し，渡航先や滞在期間，現地での飲食状況，ワクチン接種歴などについて必ず伝えましょう。麻しんが疑われる場合（高熱，全身の発疹，咳，鼻水，目の充血等）は，受診前に医療機関に必ず電話しましょう。 【感染症エクスプレス@厚労省 Vol.508 より抜粋】

## ● 注意すべき感染症

### ・インフルエンザ（県内警報、管内注意報発令中！）

今週の伊集院保健所管内におけるインフルエンザの報告数は、前週の90人（定点あたり18.00）か12人少ない



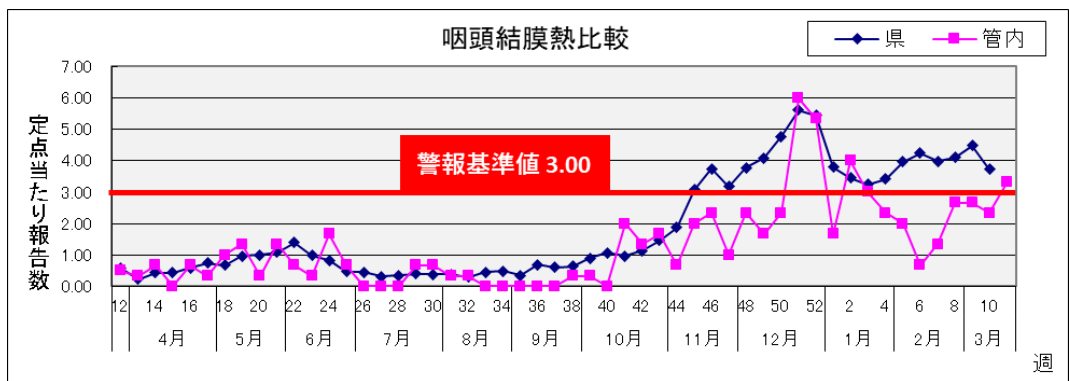
78人（15.60）でした。年齢別では、10～14歳（24人）、5歳・9歳（8人）、6歳（7人）の順に多い報告でした。

小児ではまれに急性脳症を、御高齢の方や免疫力の低下している方では二次性の肺炎を伴うなど重症になることがあります、それぞれ注意が必要です。

☆罹患後の登校基準：発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過してから（学校保健安全法）。

### ・咽頭結膜熱（県内・管内警報発令中！）

今週の伊集院保健所管内における咽頭結膜熱の報告数は、前週の7人（定点あたり2.33）から3人多い10人（3.33）に増加し、警



報基準値の3.00を超えました。年齢別では、4歳・5歳（4人）、3歳・20歳以上（各1人）でした。

咽頭結膜熱は、アデノウイルスに感染後、発熱、のどの痛み、結膜炎を起こす感染症で、小児に多く起こります。主な感染経路は、飛沫感染および接触感染です。

咽頭結膜炎患者の便からは約4週間にわたってウイルスを排出することがありますので、トイレやオムツ替えの後には、泡立てた石けんと流水による手洗いを行いましょう。

☆罹患後の登校基準：主要症状が消失した後、2日間を過ぎるまで（学校保健安全法）。

### 感染症予防のポイント

- ①咳エチケット（口・鼻を覆う） ②「液体石けん・流水による手洗い」か「手指消毒」  
③換気 ④集団生活の場では、共用部分の消毒 基本的な感染対策を！

### ○学校における感染症による出席停止の状況 3/11～3/17（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

今週のインフルエンザによる出席停止は、前週の111人から44人少ない67人、COVID-19による出席停止は、前週と同数の18人報告されています。

また、感染性胃腸炎、溶連菌感染症も報告されています。

学級等の閉鎖は報告されませんでした。

自治体名	インフルエンザ	インフルエンザB型	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	新型コロナ感染症
日置市	26	30	4	5	15
いちき串木野市	3	8	0	0	3
三島村	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0
計	29	38	4	5	18